

平成28年度第5回地区懇談会議事録  
花岡6・7班、末武1・2班

平成29年2月14日

- 1、日時 平成29年2月14日(火) 10:00～11:30
- 2、場所 下松市勤労者総合福祉センター2階 研修室
- 3、議題 (1)シルバー人材センターの概況  
(2)地域班活動の活性化について意見交換  
(3)その他
- 4、出席者  
役職員 官田理事長、村岡事務局長、吉山理事、岡本理事、鳴井職員、三好職員 6名  
班長 河野、石田、岡田、西田 4名  
会員 17名 17名  
合計 27名
- 5、議事  
司会進行 河野(花岡6班班長)  
挨拶 官田理事長 皆さんの協力に感謝。  
会員、受注件数、契約高の減少傾向も向上に向け努力。  
1人の会員が一会員を、また女性会員の確保を。  
1人の会員が一箇所就業先開拓を推進して行きたい。  
市広報、グランドゴルフ、ボランティア活動、シルバー祭り等で拡大を図っている。
- 概況報告 官田理事長  
総務委員会からのお願い 吉山理事 就業に見合う会員が不足している。  
1人一会員増を。
- 班別分科会にて討議  
(討議内容)花岡6班 ・会議の相互の連絡、見直しが必要なのでは。  
・奉仕作業等、連絡方法の見直しが必要ではないか。  
花岡7班 ・毎年同じような意見が出る。  
・何歳まで就業できるのか。  
・草刈、新人は機械を買ってからでは入りにくい。機械を用意、講習しての入会は。  
・会員が建物管理の就業を待っている、定年制が必要なのでは。  
末武1班 ・時間に余裕のある就業を要望。  
・新しい仕事の開拓、他市のシルバー人材センターでは、クリスマスにサンタク  
ローズの服装でチラシ・プレゼント等配布している様だが、検討出来ないか。  
・高齢者の話し相手、ワンコインでどうだろうか。  
末武2班 ・就業紹介チラシ、金額未記入。民間では明記。記入の方が依頼しやすいのでは。  
・旧江の浦小の樹木、茂りすぎている。申し入れては。  
・市の施設の周辺の樹木の高さを女性が計測、シルバーで申し入れては。  
・人の応対に問題があるのでは。  
・勤総センター館内の土足対応を検討出来ないか。  
討議内容に対する回答 ・応対については、気が付かない点もあるかもしれない。是々非々で職員を指導する。  
・シルバーの仕事は、民業圧迫にならないよう、国の指導がある。  
・ワンコインについては、一時使っていたが誤解を招きやすいので、現在はあまり  
使用されていない。  
・仕事の時間制限は、難しい。決められた時間内での発注となっている。  
・この会の目的の一つに、同じ班での人間関係の醸成がある。  
・建物管理の仕事の定年は、委員会で協議中。  
・水道の検針は、民間切り替えの通告があった。  
・旧江の浦小の樹木、教育委員会が予算の中で実施を判断している。  
・木の高さの調査、発注があれば対応。  
・奉仕作業は、委員会で対応し参加者に連絡している。シルバーが頑張っている  
事をアピールする面もあり、良いアイデアがあれば連絡してほしい。  
・勤総センターは指定管理で運営している。土足の判断は市がすることになる。

閉会

以上